

事務事業名		還付金		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合 計画 体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	高齢者支援課
	政策	01	健康長寿のまちづくり	係	介護保険係
	施策	07	介護予防と自立生活の支援	内線電話	365
予算 体系	会計	介護保険事業特別会計		実施計画	
	款	5款	諸支出金	未計上	
	項	1項	償還金	実施期間	
	目	1目	還付金	合併前 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	要介護認定者	意図（どのような状態にしたいのか）	要介護（支援）状態になった場合、保険給付を行うことで尊厳を保持し、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができる。
	現状・課題	高齢化の進展に伴い、要介護者を家族だけでなく社会全体で支えることで、住み慣れた地域で安心して生活することができる。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	介護保険法		
事務事業概要	過年度の過誤納保険料等の還付を行う。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	介護保険料過誤納還付金		30件	

事務 イン プツ コスト	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		519,000	420,000
補正予算		円		26,557,000	18,246,000	—
合計		円		27,076,000	18,666,000	420,000
決算（見込）額 A			円	26,938,553	18,666,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
<small>H28は予算額</small>	一般財源	円		26,938,553	18,666,000	420,000
職員数	正規職員	人		0.10	0.10	0.10
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		661,100	661,100	661,100
総事業費 A+B		円		27,599,653	19,327,100	1,081,100
市民1人当たりコスト		円		623	439	25

成果指標	アウトカム	平成26年度	平成27年度	平成28年度
介護保険料過誤納還付件数	目標	— 件	— 件	— 件
	成果	30 件	— 件	— 件
	目標			
	成果			—
成果指標と目標値の設定理由	所得更生等に伴い過誤納還付金を支出する			

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	過誤納還付金及び過年度返還金について適正に事務処理を行う						

